

景観チェックシート（大谷地区）

（第1面）

※ 基準及び配慮した事項にレ点を入れ、その内容を記入してください。

項	目	基準および配慮事項	配慮した内容																																	
建築物・ 工作物等	形態 形態意匠	<input type="checkbox"/> 現存する大谷石の石蔵など適切な管理のうえ、保全に努める。 <input type="checkbox"/> 建築物の外壁の一部に、大谷石を使用する。ただし、外構の一部に使用している場合を除く。 <input type="checkbox"/> 大谷石を建築物に使用する際には、周辺のまちなみや自然景観にも配慮した上で、仕上げ方や、素材の風合いを活かした張り方を計画するよう努める。 <input type="checkbox"/> 建築物の外構は大谷石や植栽を積極的に計画し、沿道からの見え方に配慮するよう努める。 <input type="checkbox"/> 周辺のまちなみや大谷石の岩肌への眺望に配慮した高さになるよう努める。																																		
	色彩	<input type="checkbox"/> 建築物等の外壁・屋根の色彩は、大谷石や緑を引き立てる落ち着いた色合いのものとし、別表10のとおりとする。ただし、自然素材を使用する場合、又はアクセントカラーとして外壁の1/20（5%）以内の範囲において景観に配慮し用いる場合は、この限りではない。 【別表10】 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区 分</th> <th style="width: 35%;">色 相</th> <th style="width: 15%;">明 度</th> <th style="width: 35%;">彩 度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">基調色 (屋根)</td> <td>Y R (黄赤), Y (黄)</td> <td>5以下</td> <td>3以下</td> </tr> <tr> <td>R (赤), GY (黄緑), G (緑)</td> <td>5以下</td> <td>2以下</td> </tr> <tr> <td>上記以外の色相</td> <td>5以下</td> <td>1以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">基調色 (外壁)</td> <td>Y R (黄赤), Y (黄)</td> <td>3以上7以下</td> <td>3以下</td> </tr> <tr> <td>R (赤), GY (黄緑), G (緑)</td> <td>3以上7以下</td> <td>2以下</td> </tr> <tr> <td>上記以外の色相</td> <td>3以上7以下</td> <td>1以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">準基調色 (外壁)</td> <td>Y (黄)</td> <td>8以上</td> <td>3以下</td> </tr> <tr> <td>Y R (黄赤), R (赤), GY (黄緑), G (緑)</td> <td>8以上</td> <td>2以下</td> </tr> <tr> <td>上記以外の色相</td> <td>8以上</td> <td>1以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 基調色（屋根）の無彩色については、明度5以下とします。 ※ 基調色（外壁）の無彩色については、明度3以上7以下とします。 ※ 準基調色（外壁）の無彩色については、明度8以上とします。 ※ 基調色とは、屋根の概ね全体、外壁の概ね3/4（75%）を超える割合で使用する色彩とします。なお、外壁に自然素材を使用する場合は、基調色の割合に含めます。 ※ 準基調色とは、外壁の1/4（25%）以下の割合で使用する色彩とします。なお、準基調色の割合のうち、アクセントカラー（準基調色の適用範囲を超える色彩）として、外壁の1/20（5%）以下の範囲において用いる場合は、この限りではありません。</p> <input type="checkbox"/> 大規模行為に該当する工作物は、落ちついた色彩となるよう外壁の基調色の色彩基準に合わせ、反射を抑えたものとする。	区 分	色 相	明 度	彩 度	基調色 (屋根)	Y R (黄赤), Y (黄)	5以下	3以下	R (赤), GY (黄緑), G (緑)	5以下	2以下	上記以外の色相	5以下	1以下	基調色 (外壁)	Y R (黄赤), Y (黄)	3以上7以下	3以下	R (赤), GY (黄緑), G (緑)	3以上7以下	2以下	上記以外の色相	3以上7以下	1以下	準基調色 (外壁)	Y (黄)	8以上	3以下	Y R (黄赤), R (赤), GY (黄緑), G (緑)	8以上	2以下	上記以外の色相	8以上	1以下
区 分	色 相	明 度	彩 度																																	
基調色 (屋根)	Y R (黄赤), Y (黄)	5以下	3以下																																	
	R (赤), GY (黄緑), G (緑)	5以下	2以下																																	
	上記以外の色相	5以下	1以下																																	
基調色 (外壁)	Y R (黄赤), Y (黄)	3以上7以下	3以下																																	
	R (赤), GY (黄緑), G (緑)	3以上7以下	2以下																																	
	上記以外の色相	3以上7以下	1以下																																	
準基調色 (外壁)	Y (黄)	8以上	3以下																																	
	Y R (黄赤), R (赤), GY (黄緑), G (緑)	8以上	2以下																																	
	上記以外の色相	8以上	1以下																																	

(第2面)

項 目	基準および配慮事項	配慮した内容	
建築物・ 工作物等	敷地の境界部	<input type="checkbox"/> 現存する大谷石の塀など適切な管理のうえ、保全に努める。 <input type="checkbox"/> 垣・柵・塀は、大谷石や木材など、自然素材を使用したもの又は生垣とし、その高さは視線が通るように配慮するよう努める。	
	設備機器	<input type="checkbox"/> 室外機等の設備機器は道路からの見え方に配慮し、植栽や格子などで目隠し修景を施すよう努める。	
	太陽光パネル	<input type="checkbox"/> 建築物に太陽光パネルを設置する場合には、低彩度・防眩性のある屋根一体型のものの採用に努める。	
	照明	<input type="checkbox"/> 大谷石建造物のライトアップにより、夜間も楽しめる景観の演出に努める。 <input type="checkbox"/> 道路に面したエントランスや外構を灯すよう努める。 <input type="checkbox"/> 間接照明や色温度が低い照明を採用し、夜間景観の演出に努める。 <input type="checkbox"/> 投光器等による天空への照射は行わないようにする。	
	自動販売機	<input type="checkbox"/> 落ち着いた色彩を採用し、周囲を囲うなどして目隠し修景を施すよう努める。 <input type="checkbox"/> 写真やイラストを使用したものは極力避ける。やむなく使用する場合は、大谷の観光振興に資するものとなるよう努める。	
太陽光発電施設	<input type="checkbox"/> 道路や高所からの見え方に配慮し、囲障（大谷石・木など、自然素材を使用したもの又は生垣）で目隠し修景を施すこと。		
緑の保全・緑化等	<input type="checkbox"/> 敷地内の道路に面する部分には植栽等を積極的に行うなど、良好な景観の形成に努める。		
そ の 他	<input type="checkbox"/> 市全域の景観計画の届出対象行為（以下「大規模行為」という。）に該当する建築物及び工作物については、上記の基準のほか、大規模行為の制限内容（上記制限内容を除く。）についても遵守する。		

【大規模行為の配慮事項】

※ 配慮した事項にレ点を入れ、その内容を記入してください。

項 目		配慮事項	配慮した内容	
建 築 物	外部 空間	エントランス	<input type="checkbox"/> 開放的な空間とし、できるだけ植栽やモニュメントなどを設置し、ゆとりと潤いを創りだす。	
		駐 車 場 サービスヤード	<input type="checkbox"/> 周囲に生け垣、腰壁等を設置するなど通り沿いの快適さを保つ。	
			<input type="checkbox"/> 立体駐車場は建築物と一体的なデザインとし、街並みに調和させる。	
	前 面 空 地	<input type="checkbox"/> 壁面後退をできるだけ行い、通りと一体となる開放的な空間を創り、特に建物の低層部分は街並みに応じたデザインで工夫する。		
	建築 要素	外 階 段	<input type="checkbox"/> 建築物本体との一体感や調和を考慮したデザインとする。	
		窓・バルコニー	<input type="checkbox"/> 手すりやルーバーなどは不透明や半透明のものとするなど、建築設備類や洗濯物などを通りから直接見えにくくする。	
		建築物の低層部	<input type="checkbox"/> 十分な開口部を設けるなど、親しみのある街並みを演出する。	
			<input type="checkbox"/> 商店街等は透視性のあるシャッターなどを用い、賑わいのある楽しい夜間景観を演出する。	
	附属 施設 等	広 告 物 サ イ ン 類	<input type="checkbox"/> 大きさ、色、形状などに配慮し、建築物との一体性を考慮したデザインとする。	
	工 作 物	広 告 塔, 広 告 板 高 架 水 槽, 擁 壁 等	<input type="checkbox"/> 周囲の景観に調和した位置、規模、色彩及びデザインとする。	
開 発 行 為		<input type="checkbox"/> 既存の樹木・地形などの自然条件を活かす工夫をする。		
		<input type="checkbox"/> 建物等の周辺やのり面は、樹木や草花で緑化を図り、四季の演出をほどこし、潤いを創りだす。		